



新年明けましておめでとうございます

本年もどうぞ宜しく御願い致します

新年明けましておめでとうございます。昨年中は、弊社をご利用頂き誠にありがとうございます。本年も昨年同様変わらぬ御愛顧のほど、何卒よろしく御願い申し上げます。

今年のお正月は、アベノミクス、東京オリンピック開催決定の後と言う事もあり、日本によくやく明るい兆しが見えた中だった為か、人々の表情に明るさが戻ってきた雰囲気を感じました。

弊社でも大晦日の夜、12時前から地元の神社に事務所飾る熊手を買いに行くのですが、今年は例年とは違い、大き目の熊手を買っている姿が目につきました。こんなところからも、皆日本の未来に少し希望を見出してきたんだな〜としみじみ感じた次第です。

さて、私達の扱う鉄スクラップはと申しますと、昨年の8月より上げ相場に反転し12月迄上がり続けてのですが、12月に入り炉修で長目の休みを取る電炉や、1月から購入を減らす高炉などが出てきた為、スクラップの行き場が徐々になくなり、いつものお決まりの下げパターンの荷止め、下げの繰り返しとなっています。これは年明けの今現在も進行中で、1月中の相場は弱いと見た方が良さそうです。ただ米屑価格は、記録的な寒波の影響や季節的な要因もあり、スクラップの発生が悪い為、強気

な相場展開となっています。この影響は徐々にアジアマーケットにも広がってくると思われ、時期的には、旧正月明けの2月以降と思われ。ここからお決まりの上げ相場が展開されていくわけですが、昨年は例年と違いゴールデンウィーク迄上げ相場が持たず、4月初旬には下げとなっています。今年はどうなるか？予測としては4月から5月ゴールデンウィーク迄の間に天井価格になる位しか今の段階では予測できません。確かにオリンピックなど明るい兆しもあるのですが、消費税が4月に上がる事も有り、決して手放しで喜べる状況に無い事も事実として受け止めなければいけないと思います。ただその後は、オリンピックや消費税10%も控えていますので、一度落ち込んだ後に、又そこに向けて物事が動いていくのではないのでしょうか？スクラップ価格は世界連動で動く時代になっています。日本だけで見ていたら見誤るのが今の時代です。今世界はまだ、リーマンショックから立ち直る過程で、通常の状態とは言えない状況にあります。混沌とした地域も出てきています。中国や韓国、北朝鮮と日本と関わる国々の間とでも政治的に問題山積みとなっています。日本のスクラップと密接な関係にある国々であるが故に、将来的にどの様に日本のスクラップ価格に影響するかも判りません。スクラップ価格は世界連動と言いつつも地政学的リスクはあります。製品においても韓国勢、中国勢の生産量増大と言う問題もあります。これもスクラップに影響していきます。その様な中においても、日本という国の明るい未来を胸に、そして二度と来ない最後のチャンスと思い、アベノミクスを日本再生への糧としたいものです。

コラム

今年もインフルエンザの流行りだす季節となりました。その他ノロウイルス、風邪なども流行って来る時期です。予防は、栄養と体力を落とさず免疫力を保持する事、そして手洗い、うがいです。皆様においても、何卒お体をご自愛ください。